

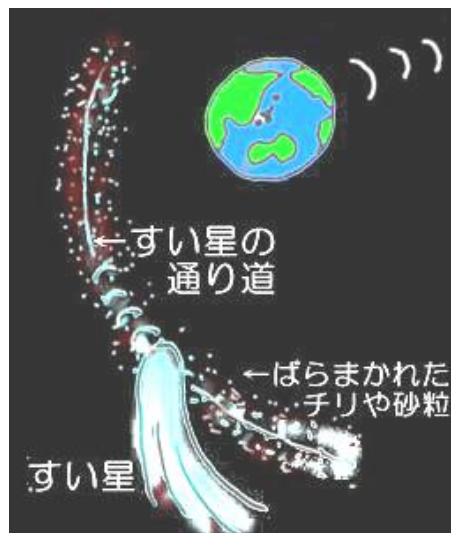
ふたご座流星群

～ 2020 年は月明かりがなく好条件 ～

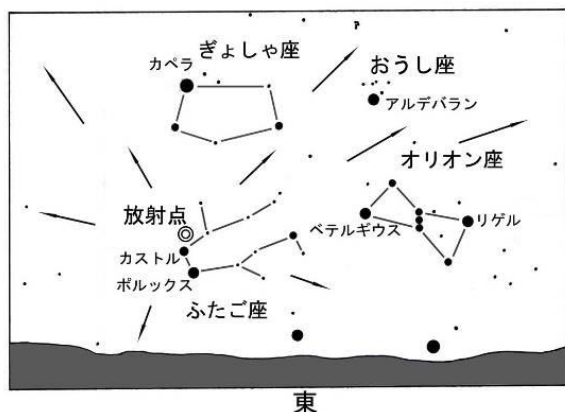
三大流星群のひとつ、「ふたご座流星群」が12月中旬に極大を迎えます。寒い時期ですが、防寒対策をして観察してみましょう。

流星群とは

流星のなかには毎年決まった時期に、決まった方向（星座）から流れるように見えるものがあります。これを星座の名前をつけて「○○流星群」と呼びます。流星群の元はすい星です。すい星の通り道には、流星の元になるものがたくさんばらまかれています。ここを地球が通ると流星群が見られます。流れ星の正体は数mm～数cmほどの大きさの砂粒です。その砂粒がおよそ100km上空で輝くものです。そのスピードは時速7～25万kmの速さで流れます。



ふたご座流星群



ふたご座流星群は、その名のとおりふたご座の方向から流れるように見える流星群です。過去の記録の歴史は浅く、1862年にイギリスのグレッグが最初にこの群に気づきました。流星群の元になるすい星のことを「母すい星」と呼びますが、ふたご座流星群の元と考えられている天体は小惑星「フェートン」です。フェートンは「すい星・小惑星遷移天体」と呼ばれる天体で、ごく弱いながらもすい星活動が観測されています。ふたご座流星群は、1時間に40～60個、多いときは100個近く流れるときがあります。今年も月明かりもなく、条件的には良いでしょう。13日の夜～14日の明け方と、14日の夜～15日の明け方に注目してください。

観察方法とイベント

流星を観察するときは、①星がたくさん見えるところで見ましょう。②どこに流れるかわかりませんので、肉眼で観察しましょう。③ふたご座を中心に広い範囲を観察しましょう。④寒い時期ですので、防寒対策はしっかりしましょう。⑤まわりの安全を確認し、事故のないようにしましょう。⑥レジャーシートなどに寝て、楽な姿勢で観察しましょう。以上の事に気を付けながら観察を楽しんでください。



また、さじアストロパークでは以下の日時に観察会をおこないます。

日にち	時間	イベント名	その他
12月13日(日)	19:00～20:30	宇宙ふしぎ探検 「ふたご座流星群を観察しよう」	雨天曇天の場合は 中止します